



教育目標 ・すすんで学ぼう ・美しい心を育てよう ・たくましい体をつくろう
経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成



令和7年7月18日 第9号
青梅市立新町中学校
校長 山本美智代

「自分は何に興味があるのか」を知る時間

～夏休みの自分探し～

今から二十年前の夏休み、私は自分の住む市内の公園を巡って小学生の息子と蝉(せみ)の抜け殻を集めていました。その時は自然教室に通う息子の「夏休みの研究」に付き合っていたのですが、虫好きの彼の部屋は蝉や蝶の羽化、カマキリの赤ちゃん誕生と大変騒がしいことになっていました。毎日虫たちの世話をしなくてはなりません、本人はとても楽しそうで、自分の興味のあることに熱中する時間は大切なものだと思改めて実感しました。

これまで何度か3年生の担任をしてきましたが、進路選択の時に聞いてみると将来就(つ)きたい職業が決まっている生徒は半分くらいで、半分の生徒はまだ決めていない、これから考えるという答えでした。中学卒業の段階では確かに将来の職業まで決めていないものかもしれません。社会の状況変化が早い現代、「進路」「就職」「仕事」の考え方や常識もどんどん変わってきています。今や「転職」「学び直し」「早期退職」「移住」・・・様々なキーワードが進路・職業選択に加わります。

さて、いつもより少し時間のある夏休み、学習も、友人との時間も大切ですが自分自身の「興味のあること」「関心のあること」についてじっくり考え、行動してみませんか。料理を作ったり、何かについて深く調べてみたり、ボランティアをしたり、初めて聴く音楽、初めて挑戦するスポーツ・・・自分の心の声をゆっくり聞けるのは少し時間のある時。ぜひ自分探しをしてみてください。

さて、長男ですが、その後私の苦労もむなしく興味関心は移り変わり、高校時代にPCを手作りすることが楽しくなり、「PCや機械操作、プログラミングの世界の住人」となり就職、独立しました。虫取り網や虫かご、カブトムシセット、昆虫図鑑は多分、彼の記憶の中には残っていると思うのですが・・・。

では、夏休み明け、皆さんが楽しい思い出と共に登校してきてくれるのを楽しみに待っています。

❖ ボランティアで得る経験と出会い ❖

青梅市社会福祉協議会の HP でチェック！
「夏！体験ボランティア 2025」

新町中学校には地域からたくさんのボランティア募集がきます。すでに夏休みの特別養護老人ホームや新町地区のお祭りのボランティアにはたくさん応募があり、無事に決まりました。校内では、夏休み中に生徒昇降口前のプランターに水やりをする「水やりボランティア」を募集中で、7月の担当者はほぼ決まりました。ただ、8月はまだ決まっていない日があるので、予定が合う人はぜひ参加してください。2階の渡り廊下の申込用紙に名前を記入すると申し込み完了です。よろしくお願いします。

新町地区はスポーツ活動が盛んで、例年6月にビーチバレーの大会が行われています。今年度は男子バレー部のメンバーが参加して上位入賞したのですが、とにかく、地域の方々が中学生の参加をとても喜んでくださり、今後もぜひ地域の活動に参加してほしいとのことでした。実際に災害が起きた時など、中学生は地域で頼りにされる存在です。日頃から交流できていれば、非常時もお互いに安心ですね。青梅市や近隣地区のボランティアでぜひ学校ではできない経験、新しい出会いをしてください。

♪新町中学校 図書活動の取り組み♪その1

- ① 図書委員の皆さんの「先生のおすすめ本」の企画を受けて学校司書さんが展示をしてくれました。図書室にも校長室前のスペースにも本とおすすめメッセージをおいてあるので見に来てください。
- ② 学校司書さんが第3学年の朝読書の時間に読み聞かせをしに来てくれました。図書活動の一環として企画したのですが、どのクラスでも静かに集中して聞いていました。読み聞かせの後、「真剣に聞いてくれる生徒さんばかりで、非常にやりがいを感じました。また、絵本ではあるものの、直木賞作家の作品や、生命、戦争関連の作品に触れる入り口にはなったのではないかと思います。有難うございました。」とおっしゃっていました。読んだ絵本は図書室に展示しています。今後も新しい企画を考えたいと思います。
- ③ 青梅市中央図書館より、「青梅市図書館を使った調べる学習コンクール」のお知らせが届いています。小学校で挑戦したことがある人もいないのでしょうか。新町中図書室にも参考資料が展示してあります。入賞作品には表彰もあり、展示もします。興味のあることを本を使って深掘りしてみませんか。申し込みは校長まで。

今後も本好きの私が時々このように自由に図書活動について紹介します。16日水曜日には、1年生の国語の時間(菊地先生)に「ビブリオバトル」をするということで参観してきました。とても活発に発表して熱気がありました。次号ではその様子もお知らせします。

→先生たちのおすすめ本



←3年生の教室での読み聞かせ



保護者の皆様へ

- ① 夏休みは、熱中症予防対策で試合などの特別な場合を除いて、原則12時～15時の部活動を行いません。また、部活の後は涼しい部屋で水分補給、体を冷やすなどクーリングダウンしてから帰宅します。各顧問から連絡があると思いますが、帰宅時間が部活終了時間+15分程度になるとお考えください。また、落雷や集中豪雨の恐れがある場合も安全のため帰宅時間が変更になることがありますのでご了承ください。
- ② 17日(木)の放課後に安全教育の一環として第2学年希望者13名の生徒と体育科の()主幹教諭、()教諭、副校長で「着衣水泳」を行いました。体験した生徒の皆さんの感想を掲載します。
 - ・溺れるなど絶対しないと思っていたのに、こんなに服が重くなって、もしかしたら溺れるかもって思ったけど、ペットボトルがあれば助けになるんだな、とも思いました。
 - ・服を着て重くなっていつもと違った。(6名) ・服を着ていると身動きがとりにくかったし泳ぎにくかった。
 - ・あまり海は行かないからわからなかったけれど、自分が溺れたり、周りが溺れたりしたときにはペットボトルを使って対処出来たらいいなと思います。
 - ・プールは服じゃなく水着だから泳げるけれど、服の場合、多少は浮くと思うけれど服が重かったし泳ぎにくかった。(※服に空気を入れ、風船のようにして水に入る体験で少しは浮いたそうですが、すぐ重くなったそうです。)
 - ・服が濡れると重くてこんなにも泳ぎにくいことがわかった。(3名)